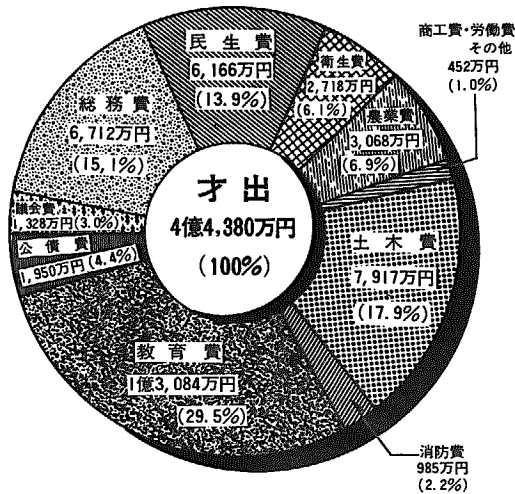


この予算

一般



水道会計予算

最近、水の需要が急激に増加してきていますが、今年度予算はそれと十分対応できる様配慮してあります。今度も、水不足をきたして大変ご迷惑をかけていた二本木地区および宅地造成が進んでいる川根谷内と、横越地帯に浄水場建設を進めていく方針です。

取入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
給水収益	23,745	原水及び浄水費	9,620
受託工事収益	60	配水及び受託工事費	4,612
その他営業収益	393	総係費	6,421
受取利息	551	減価償却費	2,408
雑収益	701	支払利息	1,642
取入合計	25,450	その他	160
(剰余金)	(287)	支出合計	24,863

取入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
(内部留保資金等充当)	1,317	給水施設費	100
		企業債償還費	1,217
		支出合計	1,317

福祉年金の受給者の皆さん

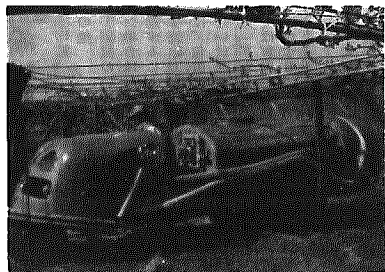
定時届をして下さい

毎年行なわれておりますので、次年度状況調査が実施されます。この調査は本年度の支払いをうけるため必ず届出をしてお越して下さい。○五月七日から十四日まで

○持参する書類
1. 国民年金証書
2. 公的年金をもらっている方は次の書類
恩給、公務扶助料、遺族年金証書又はそのことがわかる書類(年金証書が、又は保険証書等)

又、五月七日から前年度最後の支給が始まりますので、支給後に持参下さるようお願いいたします。

二本木地区が 大型防除機を導入



果樹栽培の近代化を図るため、このたび二本木果樹防除体制を確立し、総事業費九百二十五万円(うち果樹助成二百六十五万円)をかけた大型防除機二台、トラクタ二台、格納庫一棟、給水装置一式、水櫃三箇等を設置した。これにより、従来個人防除であったものが、防除一斉に共同防除ができるため、高い防除効果と、経費の大幅削減が期待でき、改良が進むものと思われまます。

国民健康保険会計予算

医療費増大、保険税引上げへ

最近の医療費は年々増大し、特に最近実施された老人医療の無料化と、がん患者等の入院増加等によって、ますますその傾向が強くなっています。昨年の医療費の当初予算は、六千七百万円を計上しましたが、その後大市に不足を生じ、さらに約五百万円の追加をした状況です。本年度は、老人医療の無料化の対象を七〇まで下げ給

才入		才出	
科目	予算額	科目	予算額
保険税	41,201	総務費	6,355
国庫支出金	52,875	保険給付費	84,167
繰入金	1,500	保険施設費	4,954
繰越金	2,550	公債費	108
繰収入	304	諸支出金	53
その他	57	予備費	2,850
計	98,487	計	98,487

農業共済会計予算

総合計2,013万円

水稲共済金 水稲共済金は本年実施果樹共済は本実施法の一部が改正され、昨年まで試験的に実施してきた果樹共済が、世紀型がいよいよ今年から本格実施に移されることになりました。この果樹共済は本年農業が待ち望んでいた制度である実と樹体に一定の被害があるとその程度において共済金が支払われる仕組みになっています。又、水稲共済金については今年度単位毎最低の五〇

才入		才出	
科目	予算額	科目	予算額
掛金・交付金	2,995	共済金	5,708
保険金	1,712	無事どし金	543
無事どし金	163	繰入金	1
繰収入	1,382	繰入金	1
諸収入	1		
才入合計	6,253	才出合計	6,253

才入		才出	
科目	予算額	科目	予算額
掛金	2,328	保険料・技術料	772
保険金	3,150	共済金	3,151
診療費	2,163	診療所費	3,719
診察	3	その他	2
その他	3		
才入合計	7,644	才出合計	7,644

才入		才出	
科目	予算額	科目	予算額
掛金	446	保険料	357
その他	7	共済金	92
その他	7	その他	4
才入合計	453	才出合計	453

才入		才出	
科目	予算額	科目	予算額
課金	1,272	総務費	4,748
賦課支出	3,403	業務費	765
支取金	600	連合会費	211
繰越金	500	備の費	50
		その他	4
才入合計	5,778	才出合計	5,778

交通事故から身を守ろう

座席ベルトをぜひ着用しましょう

最近の交通事故が多くなっています。このため自動車の運転者および同乗者、乗客が車の事故で死亡する事故が増加の傾向になり、二輪車、又、二輪車運転者の頭部被害による死者もい

住民の皆さん、悲惨な交通事故から生命を守るため、座席ベルトの装着してある車両は必ず使用し、二輪車は時速四〇キロメートル以上で走れる道路の区間と、時速四〇キロメートルの最高速度を出せる原付自転車以外の車を運転する時は、ヘルメット着用が義務づけられていますから必ず着用してください。ヘルメットは原付バイクの乗者も頭部保護を防ぐため、ヘルメットを着用するようにしてください。(電報課)